

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 ※料金について記載のない催しは入場無料(参加無料) 開=開所時間 休=休所日 申=申し込み 問=問い合わせ
 共通=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=ネット窓口(電子申請)…インターネットで申し込みができます 北九州市 ネット窓口 検索

皿倉山ビジターセンターの催し

植物観察会「桜と春の植物たち」

4月2日(日)9時30分、皿倉山ケーブルカー山麓駅に集合。15時、皿倉山ビジターセンター(皿倉山ケーブルカー山上駅付近)で解散。対山歩きのできる人。定先着30人。料500円。



健康登山「帆柱山系の桜めぐり10km」

4月5日(水)9時15分、皿倉山ケーブルカー山麓駅横広場銅像前に集合。15時30分、同所で解散。対山歩きのできる人。定先着30人。料500円。

森のカルチャー教室 野草料理を作ります。4月9日(日)10時30分～15時、皿倉山ビジターセンターで。定先着15人。料1000円。

共通 申3月17日から皿倉山ビジターセンター ☎681・5539へ。

こどもシアター

「はじめにおぼえる交通安全」などの上映。4月9日(日)10時30分～11時30分、

こども文化会館(小倉北区下津四丁目)で。対未就学児は保護者同伴。定先着60人。申3月17日から同施設 ☎592・4152へ。

【演劇】PUYEY(ぷいえい)「おんたろうズ」

4月22日(土)19時と23日(日)11時・15時から、北九州芸術劇場(リバーウォーク北九州6階)で。22日19時と23日15時の終演後はアフタートークあり。対3歳以上。料前売り(全席自由)一般2500円。25歳以下1500円。当日は一般だけ500円増し。中学生以下(前売りだけ)1000円。前売り券は3月19日から北九州芸術劇場などで発売。託児(有料)は問を。問北九州芸術劇場 ☎562・2655へ。

観天望気学習キャンプ「もっと知ろう! お天気のこと」

キャンプや自然体験活動を通して、気象について学習します。4月22日(土)～23日(日)(1泊2日)、かぐめよし少年自然の家で。対新小学5・6年生。定20人。料2300円。申はがき(1人だけ)に基本事項と性別、生年月日を書いて3月31日までに同施設(〒803-0267小倉南区大字頂吉451-1、☎451・3111)へ。

響ホールリサイタルシリーズ

小菅優【ピアノ】 6月24日(土)14～16時。**ダニエル・オッテンザマー クラリネット・トリオ・アンソロジー** 7月1日(土)15

時30分～17時30分。



©Andrej Grlic

共通 響ホール(八幡東区平野一丁目)で。対小学生以上。料前売り(全席指定)一般4000円、25歳以下2000円。当日は500円増し。前売り券は3月23日から主要プレイガイドなどで発売。託児(有料)は問を。問響ホール音楽事業課 ☎663・6661へ。

子育て

ほっと子育てふれあいセンター入会説明会

子どもの一時預かりや送迎などの子育て支援を行う有償ボランティア会員の内容や登録方法など。4月2日(日)10～16時、子育てふれあい交流プラザ(小倉駅北側、AIMビル3階)で。対育児ボランティアをしてみたい・受けたい人。申4月1日までに、ほっと子育てふれあいセンター ☎511・3081へ。

仕事

福祉事業団の保育士・児童指導員(嘱託職員)を募集

勤務は小池学園(若松区大字小敷)で。勤務開始日は相談に応じます。対保育士か児童指導員の資格を持つ人。定若干名。試験は随時。詳細は北九州市福祉事業団小池学園 ☎601・2261へ問を。

シニア活躍! コンビニレジ体験講座

3月29日(水)13～16時、ウェルとばた8階(戸畑駅前)で。対就職活動中のおおむね50歳以上。定先着20人。申3月17日から高齢者就業支援センター ☎882・5400へ。

若者ワークプラザの講座

- ①緊張・あがり症対策セミナー 3月30日(木)、若者ワークプラザ北九州(小倉駅北側、AIMビル2階)で。
 - ②なるほど! 労働法と社会保険 3月31日(金)、若者ワークプラザ北九州・黒崎(黒崎駅西側、コムシティ2階)で。
- 共通** 10時15分～12時。対おおむね40歳までの求職者。定各12人。申①は若者ワークプラザ北九州 ☎531・4510、②は若者ワークプラザ北九州・黒崎 ☎631・0020へ。

ごみ処理施設やごみ収集車の火災原因になります ごみの処分方法に注意を!

近年、充電式電池(リチウムイオン電池など)やカセットボンベ、スプレー缶、ライターなどが原因でごみ処理施設やごみ収集車の火災が増えています。市でも、今年度、ごみ処理施設で5件、ごみ収集車で3件の発火や火災が発生しています。

ごみ処理施設で火災が発生すると、長期にわたりごみの受け入れができなくなる恐れがあります。火災予防のためにも次の点に気を付けて処分をお願いします。詳細は、問か市のホームページ(アドレスは表紙参照)からご確認ください。

充電式電池(リチウムイオン電池など)の処分方法

※必ず電極にビニールテープなどを貼って絶縁してから処分してください。

製品から充電式電池が取り外せるもの

製品から取り外すことのできる充電式電池やモバイルバッテリーは、(一社)JBRCが回収とリサイクルを行っています。市内の一部家電量販店などリサイクル協力店の回収ボックスに出してください。

回収対象の充電式電池はリサイクルマーク(右記参照)が目印です。リサイクル協力店など詳細は、ホームページ(右記を読み取り)をご覧ください。

製品から充電式電池が取り外せないもの

- ・携帯電話、電動シェーバー、ワイヤレスイヤホンなどの小型電子機器は、市役所・各区役所、市民センターに設置している小型電子機器回収ボックスに出してください。
- ・加熱式たばこなど、メーカーや販売店で回収しているものは、メーカーの指示に従い処分してください。
- ・電子たばこは、市内の家電量販店などに設置している電池類回収ボックスに出してください。

カセットボンベ、スプレー缶の処分方法

必ず中身を使い切り、穴を開けずに家庭ごみとして処分してください。

ライターの処分方法

必ず中身を使い切り、家庭ごみとして処分してください。



▲リチウム電池の発火が原因で起きた火災の例
出典:(公財)日本容器包装リサイクル協会



▲(一社)JBRC ホームページ



出典:(公財)日本容器包装リサイクル協会

問い合わせ先	
ごみの処分の政策的なこと 環境局循環社会推進課 ☎582・2187	ごみの持ち込みに関すること 新門司工場 ☎481・4727 日明工場 ☎581・7976
家庭ごみの収集や出し方に関すること 環境局業務課 ☎582・2180	皇后崎工場 ☎642・6731 環境局施設課 ☎582・2184